

近所を散歩していると、フワッと香ってくる金木犀の花の匂い。優しく甘い香りに一段と秋の深まりを感じています。

先日、おやつ時間に幼児クラスの担任が子どもたちの目の前で柿の皮剥きをしました。普段はあまり食べない子どもも担任が目の前で皮を剥くことで“食べてみる”と言って、一口食べてみると「おいしかった〜」「あまかった〜」と笑顔がこぼれていました。食欲の秋。旬の野菜、果物など楽しみながら味わってほしいと思います。

10月27日（土）は運動会です。

運動会のねらいは“おもいきり からだをうごかして みんなでたのしもう”です。

各クラス、日頃の遊びの中で培われたものを発揮してほしいと思います。

幼児クラスは親子競技の他に荒馬踊りを踊ります。「ラッセラー ラッセラー」の掛け声と太鼓の音がホールから聞こえたので様子を見に行くと、年長クラスの子どもたちが元気に飛び跳ねている姿が目の前に広がっていました。「ラッセラー ラッセラー」の掛け声と共に飛び跳ねている子どもの表情を見ると真剣な顔の子、にこにこ笑顔の子と様々でしたが体だけでなく心も飛び跳ねて楽しんでいるなーと感じました。

飛び跳ねて踊ることの楽しさや一体感を感じながら取り組んで当日を迎えて欲しいと思います。

前期総括を行いました。

各クラス、一年間大切にしたいことを柱に子どもの姿から前期の保育を振り返り報告しました

0歳児クラスは、五感を使った「実体験」を大切にしたい保育を実践し本物の野菜に触れて感触やにおいを嗅ぐことを通して食に興味を持つ子どもの姿がありました。

1歳児クラスは、職員同士のコミュニケーションを大切により良い環境や丁寧な関わりなど子どもの姿から大切にしたいことを共有しながらの実践。2歳児クラスは、「じぶんで」の思いを大切にしたいお手伝いなど生活や遊びの中で子どもと一緒に考え合うことで楽しみが広がっています。3歳児クラスは、子どものやってみようの気持ちから挑戦できる環境と失敗する経験も次に繋がる体験と捉え見守るおとなの横で真剣にお手伝いをする子どもたちです。4歳児クラスは、おみこし作りや“てぶくろ”の劇ごっこでアイデアを出し合い、ぶつかり合いなども通して自分たちで決める事や認め合う仲間関係へ広がってきています。5歳児クラスは、お泊り会での話し合い活動や共通体験を通して動物園作りへと広がり、子ども同士で話し合いながら遊びが発展しています。職員みなで、子どもたちの姿から学び後期の活動が更に充実したものとなるようにしたいと思います。

ほっこり ほっこり さくらだより

h30 10月

9月の初旬は、夏休みの幼児さんの利用が多かったひと時保育でしたが、中旬からは乳児さんの利用が増えています。暑い残暑もありましたが、吹く風はすっかり秋の風。

幼児の子ども達に比べ乳児の子ども達は、一度体調が崩れると鼻水や咳がでたり、発熱したりと元気になるまでに時間がかかります。鼻水から目が赤くなったり、中耳炎になることもあるので、注意深く様子を見て体調が悪化する前の対応が重要になります。

小学校ではインフルエンザが出始めています。発熱して直ぐに受診してもインフルエンザの反応がでないことが多いです。心配な場合は何度か受診し、その病気に適切な薬を処方してもらおう方が治りも早いですね。

年齢が低いほど1日で体調が変化する場合が多いので、気を付けて観察していくと早期回復に繋がると思います。また、お家に帰宅後の手洗・うがいは風邪の予防にもなります。習慣にすると風邪をもらいにいくなりますね。ぜひ、お家でも習慣にしてみてください。

<秋は食欲の秋…スポーツの秋…いやいや、読書の秋!!>

秋は色々な「秋」がありますが、今回は絵本をいくつかご紹介しようと思います。忙しい生活の中5分、10分を子どもと本を見る時間に見てみてはいかがでしょうか。読んでもらって面白かった記憶はずっと子どもの記憶に残る物です。ぜひ絵本の世界をお子様と一緒に楽しんでみてください。

0歳 1歳児向け



おつきさまこんばんわ

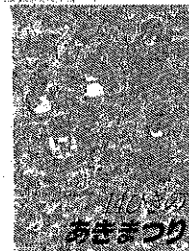


どんぐりコロちゃん

3歳 4歳児向け



あきやさいの あきわっしょい

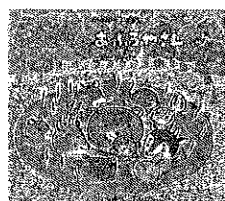


14ひきのあきまつり

2歳 3歳児向け



さつまのおいも



もいのおふろやさん

4歳 5歳児向け



おしいれのぼうけん



もりのへなぞうる



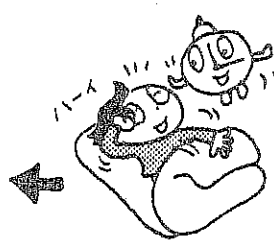
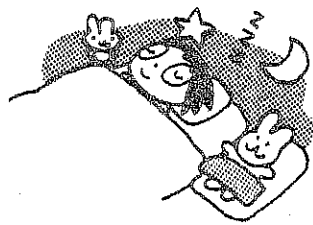
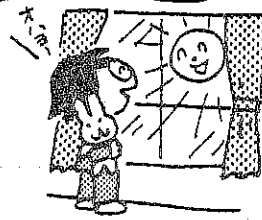
いやいやえん

押入れには、祈いねずみばあさんが...

さわやかな秋風を感じる季節になりました。日中はお天気がいいと過ごしやすいです。子供達も活動量が増え、食欲も増し、心身共に成長する時期です。生活リズムを整え、食べ物がおいしく感じられるこの時期に色々な食材に触れ、おいしく、楽しい食事の機会がもてるといいですね。食事とは、人と人が一緒に食べることです。食卓は同じ相手と、毎日近い距離で、同じ時間を共有する場所です。楽しい雰囲気の中で安心感の持てる場所であることが大切です。家族団欒の食卓で食欲の秋を楽しみましょう。

乳幼児期は、生活のリズムを確立する大切な時期です。

- ①朝は決まった時刻に起きましょう。
- ②朝ごはんは1日のスタート。大人も一緒に食べましょう。
- ③沢山遊んで昼ご飯。
- ④夕ご飯は時刻を決めて、寝る2時間前には食べましょう。
- ⑤決まった時刻に部屋を暗くして、寝る雰囲気作りをして、ゆっくり寝ましょう。



人気メニュー 豆腐のまさご揚げ

〈材料 幼児1人分〉

- 押し木綿豆腐 40g
- 鶏挽肉 12g
- 人参 6g
- 長ねぎ 3g
- ちりめんじゃこ 1.5g
- 卵 6g
- 塩 0.2g
- 醤油 0.8g
- 酒 0.4g
- みりん 0.3g
- 揚げ油 4g

〈作り方〉

- ①人参、長ねぎはみじん切りにする。
- ②材料をボールに入れ、よく混ぜる。
- ③調味料も加え、さらによく混ぜる。
- ④揚げ油を用意して、スプーンですくいながら、表面がこんがりとするまで揚げる。

◎混ぜるだけのお手軽レシピです。子供達にも先生達にも人気です。
大人はビールのつまみにもなりますよ♪
豆腐料理のレパートリーにぜひ加えてみて下さい♪

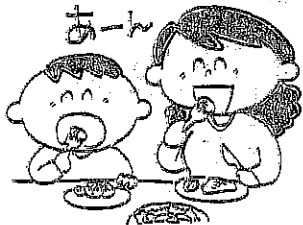
◎^{まる}食事^{しょくじ}を^{いっしょ}一緒に^{たの}楽しもう

ひとりひとり^{ひとりひとり}のペースで^{りにようしょく}離乳食^{すす}が進んでいき、^{こどもたち}子供達の^{せいちよう}成長^{ひびかん}が日々感じられます。
離乳食^{りにようしょく}の目的^{もくてき}は^{えいよう}栄養^{そしやく}や^{かくとく}咀嚼^なの獲得^{じぶん}はもろんですが、^た何より^{いよく}自分で^{そだ}食べる^{たいせつ}意欲^{そだ}を育て
食べることが好き^すになってくれる^{よう}様に、^{たの}楽しい^{ふんいき}雰囲気^{なか}の中での^{しょくじ}食事を^{たいけん}体験^{たいせつ}させてあげることが
大切^{たいせつ}です。

たのしく^た食べる^{ため}のために

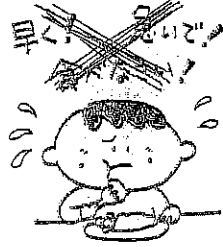
①おいしいねと共感しながら

こどもに満足感を。



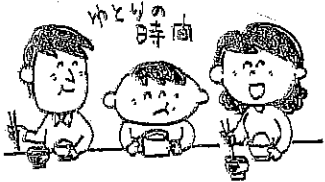
②無理強いはいしない

食べなくても経験を重ねることを大切に。



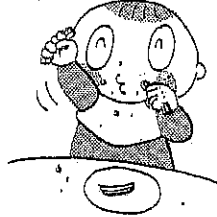
③落ち着いた雰囲気の中での食事

なるべく同じ場所で同じ時刻に食事をする
ことで、子供に安心感を。



④自分で食べる意欲を大切に

手つまみ食べを十分に経験させ、自分で
食べられる楽しさを伝える。



しょくじ
食事とは

食事とは、人と人が一緒に食べることです。
食卓は、同じ相手と、毎日、近い距離で同じ時間を共有する場所です。
乳幼児は家庭の食生活習慣を大きく受けて育っていきます。
家族と一緒に楽しい雰囲気の中での食事時間は、子供達の心身の満足、
安定につながります。
毎日忙しい中ですが、少しでもゆったりと食事を楽しめたらいいですね。

※わからないことがありましたら、いつでも気軽に声をかけてください。